学校番号	３２６

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA１（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・聴く、演ずる、創るという音楽の諸活動を通して、実際に音楽そのものを体験することで、音楽における知識と技能を身につけてほしいと考えている。
・学習の到達度は、提出物（ワークシート）と実技テストで評価する。
・音楽の学習は、実際に音楽に接することによりなされるもので、とくに他者とアンサンブルすることにより、より深まっていくものである。
・音楽を生涯にわたって愛好する心情を育ててくれることを期待している。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
（２）自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的･歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単元	学習内容	単元の評価規準	主な評価の観点		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱	校歌 翼をください Lemon	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	器楽	第三の男のテーマ	a:表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図を持っている。 c:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的・協働的に取組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	鑑賞	バレエ音楽 「火の鳥」組曲 (ストラヴィンスキー)	a:バレエの起源・表現の特徴について理解している。 b:表現の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽の良さや美しさを味わい鑑賞している。 c:作品および楽曲に関心を持ち、他者の感じ方や捉え方を知り尊重するとともに、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート グループディスカッション	観察 ワークシート グループディスカッション
2学期	歌唱	この道 夏の思い出	a:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うか表現意図をもっている。 c:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	合奏	Clap,Tap with cups!	a:表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:リズム、速度、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもってどのように演奏するか表現意図をもっている。 c:リズムに関心をもち、意欲的に表現しようと主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
		リズム・アンサンブル	a:表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:学習したリズムを用いて、そのリズムの特徴から演奏上の効果をイメージして曲を創作し、表現意図をもって演奏している。 c:グループでより良いものを作り上げようと創意工夫し、主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

	鑑賞	【鑑賞】 能「道成寺」	a:能の起源・表現の特徴について理解している。 b:表現の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽の良さや美しさを味わい鑑賞している。 c:作品および楽曲に関心を持ち、他者の感じ方や捉え方を知り尊重するとともに、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート グループディスカッション	観察 ワークシート グループディスカッション
	器楽合奏	ミッション・インポッシブルのテーマ	a:表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図を持っている。 c:キーボードや打楽器のアンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
3学期	鑑賞	オペラ「カルメン」 (ビゼー)	a:オペラの起源・表現の特徴について理解している。 b:アリアの演奏を聴き、声の音色と表現上の効果との関わりを知覚・感受し、それらの良さや美しさを味わい鑑賞している。 c:作品および楽曲に関心を持ち、他者の感じ方や捉え方を知り尊重するとともに、鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート グループディスカッション	観察 ワークシート グループディスカッション
	歌唱	カーロミーオベン (斉唱・原語)	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	合唱	サザエさん	a:歌詞の内容や楽曲が表現しようとする内容を感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能を身に付け、協力し合い創造的に表している。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲のもつ雰囲気やハーモニーを感受し、声によるアンザンブルに主体的・協働的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度